

令和6年度 大阪ふれあいおりがみ等使用実態調査まとめ

1. 調査期間

令和6年 10月11日（金）（おりがみに同封）から 12月13日（金）まで

2. 各設問の結果まとめ

有効回答件数 173 校（回答率：約 17%）

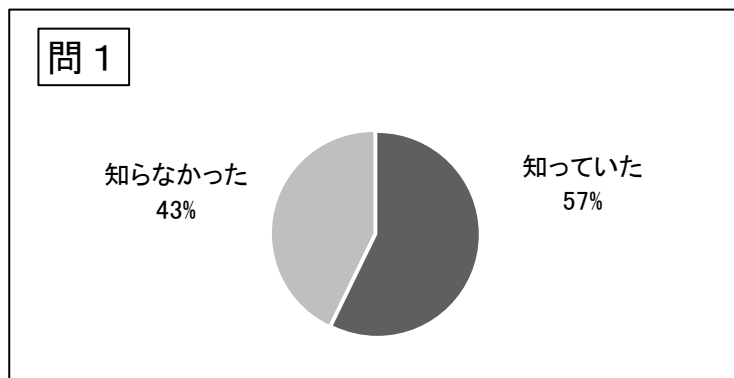
※調査票配布先：府内小学校 1,029 校（国・公・私立、支援学校含む。）

- ふれあいおりがみを知っていた割合は 57%（令和5年度 52%）
- ふれあいおりがみの使用割合は 99%（令和5年度 99%）
- ふれあいすごろくを知っていた割合は 51%（令和5年度 47%）
- ふれあいすごろくの使用割合は 94%（令和5年度 92%）

※各設問の%は、四捨五入のためその合計値が 100 にならない場合があります。

【大阪ふれあいおりがみについて】

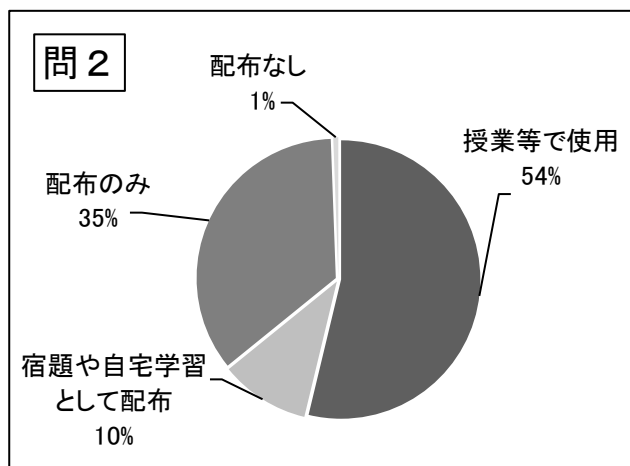
問1 「大阪ふれあいおりがみ（以下、おりがみ）」をご存知でしたか



① 知っていた	99 件	57%
② 知らなかった	74 件	43%

おりがみを「知っていた」という回答が半数以上の 57%となっており、一定の周知が図れているが、引き続き周知が必要と考えられる。（令和5年度：52%）

問2 おりがみを使用されましたか（使用される予定ですか）



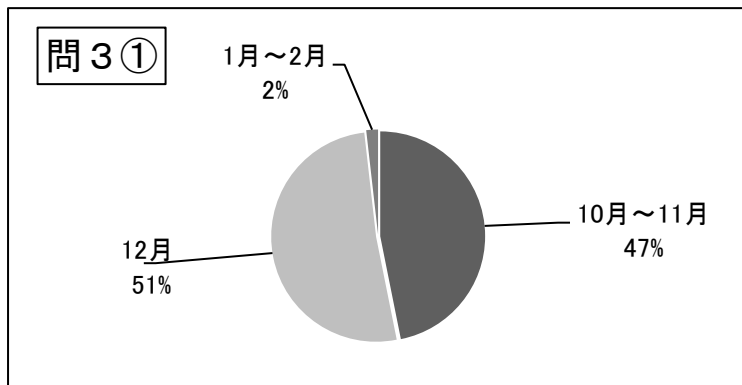
① 授業等で使用	93 件	54%
② 宿題や自宅学習として配布	18 件	10%
③ 配布のみ	61 件	35%
④ 配布なし	1 件	1%

使用割合は配布のみも含まれるが、99%となっており、大多数の生徒の手元に届いていると考えられる。（令和5年度：99%）

問3（問2で、「1」または「2」と回答いただいた方）

①いつ、②どの授業や教科で、③どのように使用されましたか（されますか）④障がいに関する子どもの理解度は上がったと感じますか。（全体 111 件）

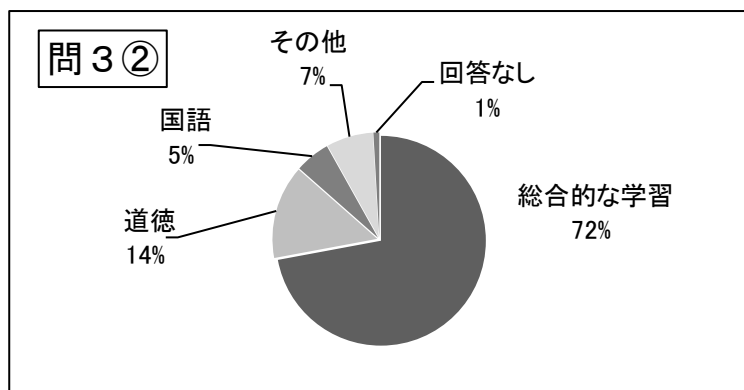
①いつ



① 10～11 月	52 件	47%
② 12 月	57 件	51%
③ 1 月～2 月	2 件	2%

「12 月」との回答が最も多かった。おりがみ送付時に同封している送付文の内容にもとづき、「障がい者週間（12 月 3 日～9 日）」及びその前後に活用されていると思われる。

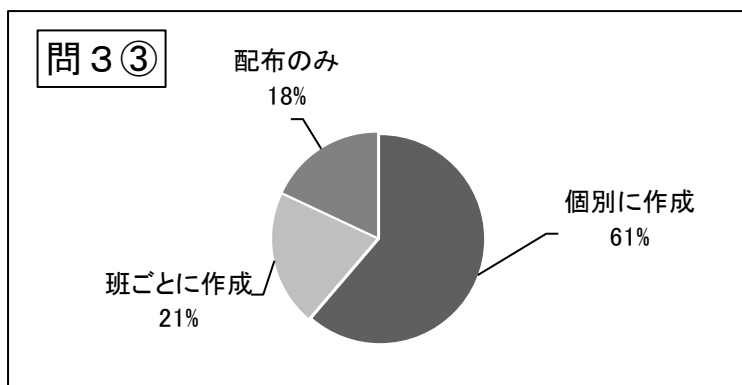
②どの授業や教科で



① 総合的な学習	80 件	72%
② 道徳	16 件	14%
③ 国語	6 件	5%
④ その他	8 件	7%
⑤ 回答なし	1 件	1%

「総合的な学習」との回答が最も多く、その次に「道徳」と続いた。「その他」としては、「特別活動」や「図工」等の回答があった。

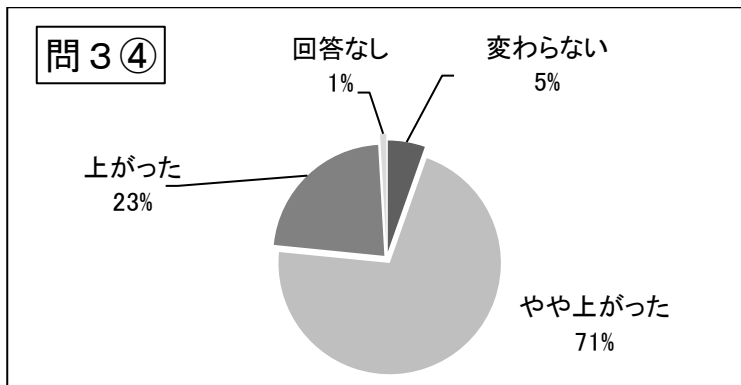
③どのように



① 個別に作成	68 件	61%
② 班ごとに作成	23 件	21%
③ 配布のみ	20 件	18%

「個別に作成」と回答したうち、次のような自由記述による回答があった。
・（紙面の）内容をみんなで読み合った

④障がいに関する子どもの理解度は上がったと感じますか。

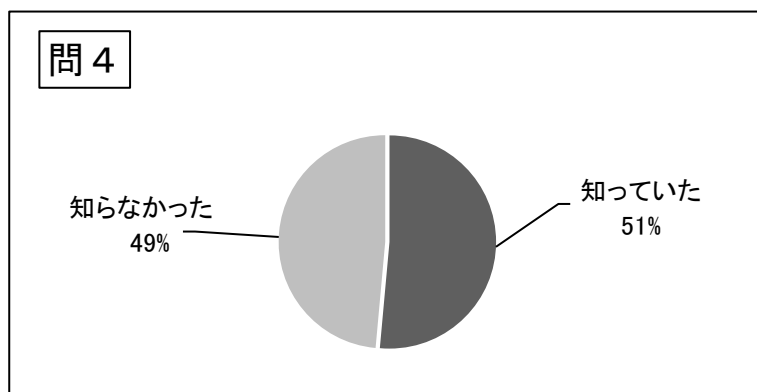


① 変わらない	6 件	5%
② やや上がった	79 件	71%
③ 上がった	25 件	23%
④ 回答なし	1 件	1%

「上がった」「やや上がった」という回答が94%と、障がいに対する理解度は一定程度向上したと考えられる。

【大阪ふれあいすごろくについて】

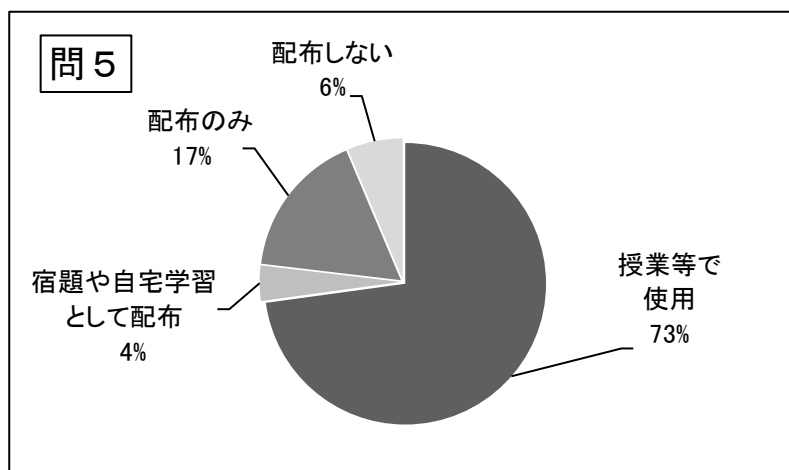
問4「大阪ふれあいすごろく（以下、「すごろく」と記載）」をご存知でしたか



① 知っていた	89 件	51%
② 知らなかった	84 件	49%

すごろくを「知らなかった」という回答が半数の49%となっており、引き続き周知が必要と考えられる。（令和5年度：53%）

問5 すごろくを使用されたことがありますか（使用される予定ですか）



① 授業等で使用	126 件	73%
② 宿題や自宅学習として配布	7 件	4%
③ 配布のみ	29 件	17%
④ 配布しない	11 件	6%

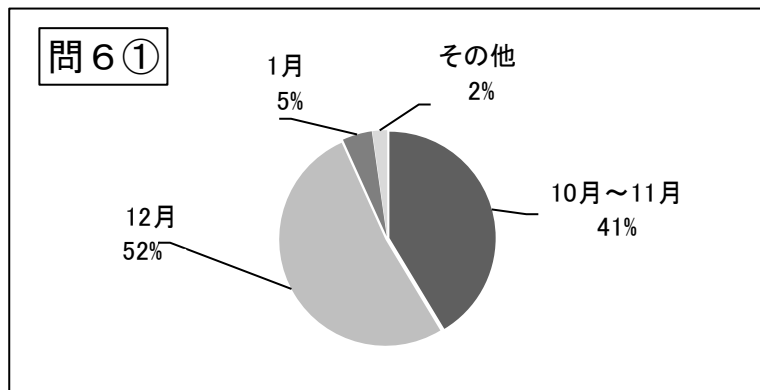
すごろくの使用割合は94%と好調（配布のみも含む）。（令和5年度：92%）

問6（問5で、「1」または「2」と回答いただいた方）

具体的に①いつ、②どの授業や教科で、③どのように使用されましたか（されますか）、④障がいに関する子どもの理解度は上がったと感じますか。

（全体：133 件）

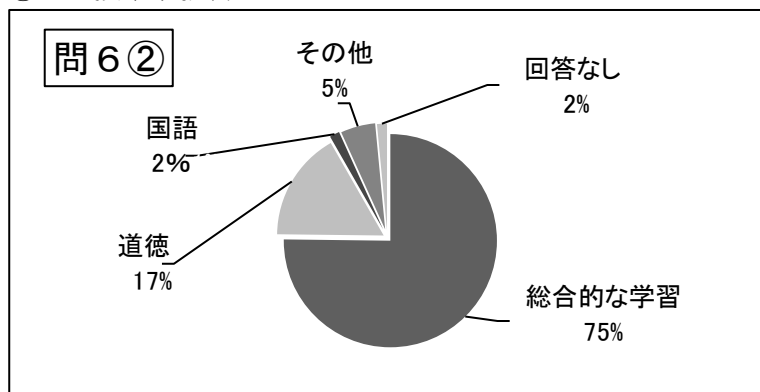
① いつ



① 10～11 月	55 件	41%
② 12 月	69 件	52%
③ 1 月	6 件	5%
④ その他	3 件	2%

使用した月は、おりがみ同様「12 月」との回答が最も多く、全体の 52%を占めた。

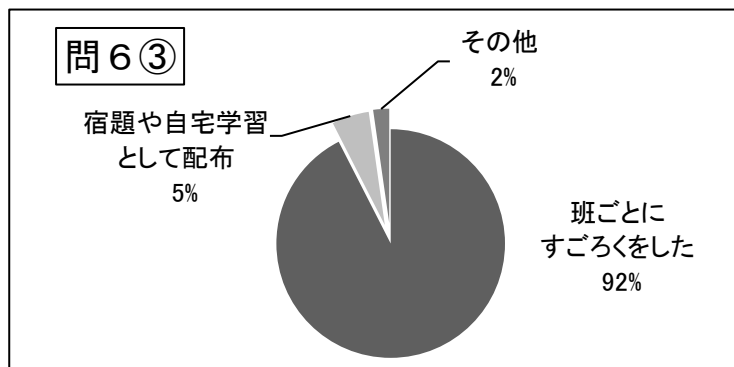
②どの授業や教科で



① 総合的な学習	100 件	75%
② 道徳	22 件	17%
③ 国語	2 件	2%
④ その他	7 件	5%
⑤ 回答なし	2 件	2%

- ・おりがみと同様に「総合的な学習」との回答が最も多かった。
- ・「その他」の回答としては、「特別活動」、「算数」等があった。

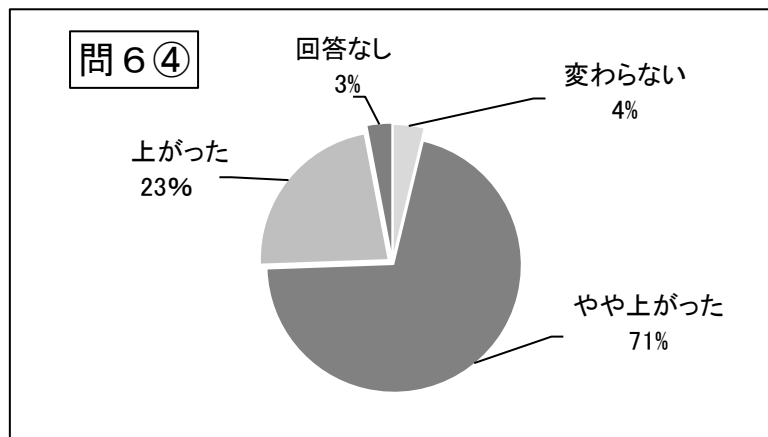
③どのように



①班ごとにすごろくをした	123 件	92%
②宿題や自宅学習として配布	7 件	5%
③その他	3 件	2%

- ・「班ごとにすごろくをした」という回答の割合が大部分を占めており、今年度は 92%と昨年度と同数程度。
（令和5年度：94%）
- ・「その他」としては、「算数でのすごろくの授業」等の回答があった。

④障がいに関する子どもの理解度は上がったと感じますか。



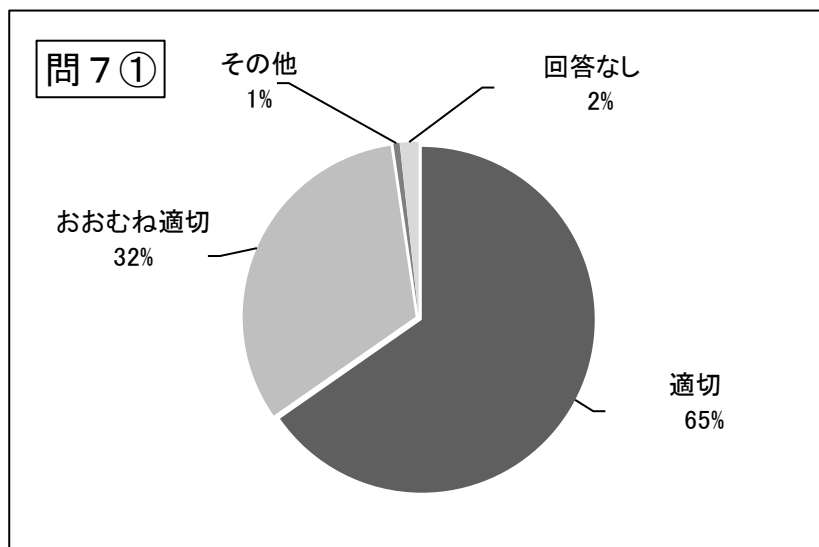
① 変わらない	5 件	4%
② やや上がった	94 件	71%
③ 上がった	30 件	23%
④ 回答なし	4 件	3%

「上がった」「やや上がった」という回答を合わせると 94%となり、障がいに対する理解度は向上したと考えられる。

【大阪ふれあいおりがみ・すごろく全般について】

問7 掲載内容や、提供方法、その他良かった点・改善すべき点など、全般的にご自由にご記入ください。

① 掲載内容について



① 適切	113 件	65%
② おおむね適切	56 件	32%
③ 不適切	0 件	0%
④ その他	1 件	1%
⑤ 回答なし	3 件	2%

- ・内容については、「適切」という回答と「おおむね適切」という回答を合わせると 97%を占めた。
- ・「その他」の回答については、「支援学校の生徒には難しすぎる」という意見だった。

② 掲載内容について（自由記述、抜粋）

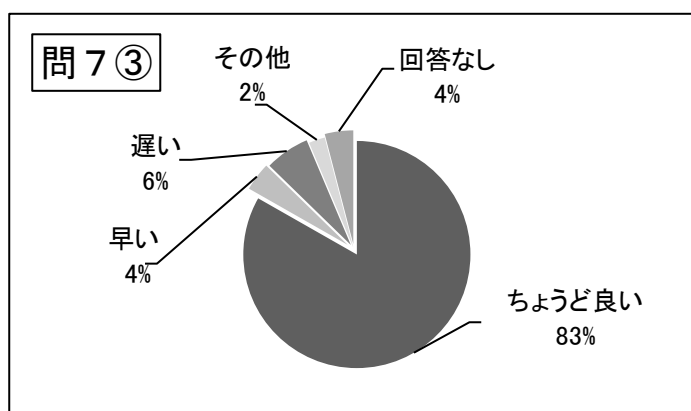
<肯定的>

- ・子ども達から「つくれたー！」と教えてくれました。
- ・子ども達の身近な生活の中から発見するものがたくさんあり、分かりやすかった
- ・イラストが多かったので楽しく、分かりやすく学ぶことが出来た。
- ・（目に）見えなくても障がいがあるということを知る良い機会になりました。
- ・子どもたちは熱心に読み、気づいたことわかったこと、思ったことなど発表していました。
- ・すごろくは楽しみながら障がいについて考えられていた。班で「どうしたらいいかな？」と相談しながら意見を交流していた。
- ・パクパクで楽しく遊びながら点字などを学べて良いと思いました。
- ・すごろくの「考えてみよう」のマスは班でどうしたらよいか考えることができ、とても良かったです。マーク、標識などは見たことはあるが、意味は知らなかった児童が多かったので学ぶ機会になりました。
- ・おりがみやすごろくを楽しみながら、身の回りにある障がいのある方を助けるものについて知ることが良い点だと思った。
- ・事前に総合的な学習の時間の内容として、障がいのことやユニバーサルデザインなどのことを学んでから活用させてもらったので、学んだことを思い出したり、確認したりするために有効でした。

<否定的>

- ・一般校なら良いのかもしれないが、支援学校の児童には不向き。
- ・すごろくが人数分ないので、配布できなかった。
- ・すごろく用のサイコロも、かための紙で付けてほしいです。はし入れは良かったです。パクパクは遊び方がむずかしいようでした。
- ・3年生には難しい言葉や表現もあり説明をしたものの理解できていない児童もいる。
- ・おりがみ、折り方が難しかった（番号のないところ）

③ 配布時期について

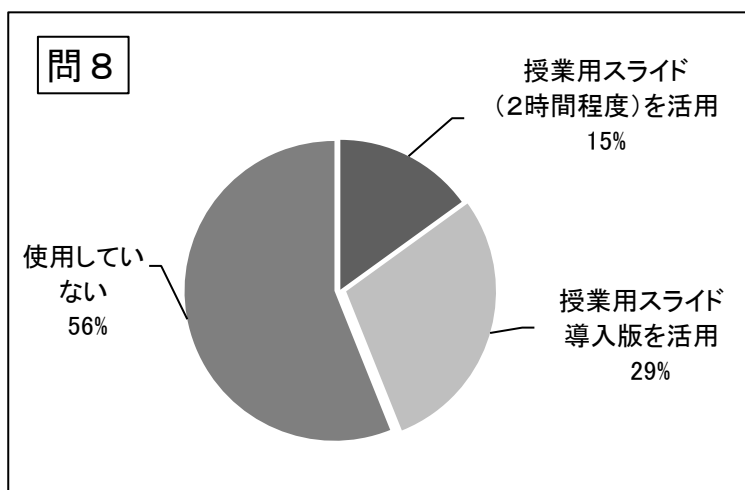


① ちょうど良い	144 件	83%
② 早い	7 件	4%
③ 遅い	11 件	6%
④ その他	4 件	2%
⑤ 回答なし	7 件	4%

- ・「ちょうど良い」という回答が 83%を占める一方、「遅い」という回答には「学級づくりとして 1 学期にあれば良かった」、「複数回使用できない」、ほかにも「行事目白押しの 2 学期に取り組む時間を捻出するのは難しい」という意見があった。
- ・市町村教育委員会経由で配布する学校が大半であるため、配布時期にはバラツキが出る。

【授業用スライドについて】

問8 おりがみ・すごろくを有効活用していただくため、授業用スライド（2時間程度）及び授業用スライド導入版（5～10分程度）を作成しています。このスライドについて、活用されましたか。（活用される予定ですか）



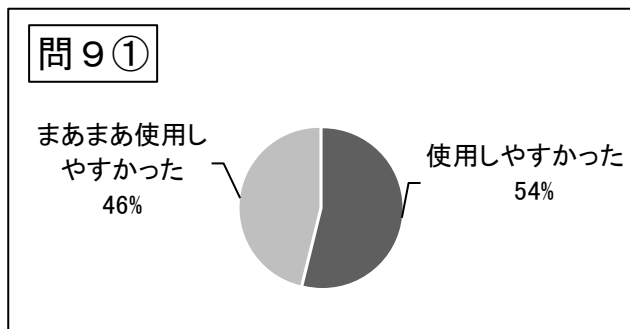
① 授業用スライド（2時間程度）を活用	26 件	15%
② 授業用スライド導入版（5～10分程度）を活用	50 件	29%
※問2でおりがみを「配布のみ」と回答した学校で、上記①②回答の合計	（15 件）	—
③ 使用していない	97 件	56%

- ・授業用スライドを、おりがみ、すごろくと共に参考資料として同封した授業用スライドの使用率は 44% であった。（令和3年度（同封なし）：20%、令和4年度：44%、令和5年度：48%）
- ・なお、おりがみを「配布のみ」と回答している学校の中で、「授業用スライドは使用した」と回答があったのは、15 件であった。

問9（問8で、「1 授業用スライド（2時間程度）を活用」と回答いただいた方）

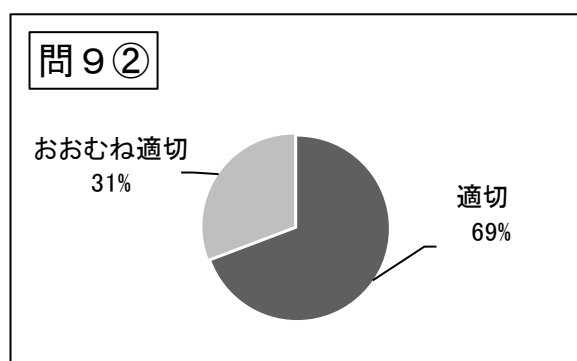
スライドについて、掲載内容や、提供方法、その他良かった点・改善すべき点など全般的に、ご自由にご記入ください。

① 使用しやすさについて



① 使用しやすかった	14 件	54%
② まあまあ使用しやすかった	12 件	46%
③ 使用しにくかった	0 件	0%

② 掲載内容について



① 適切	18 件	69%
② おおむね適切	8 件	31%
③ 不適切	0 件	0%

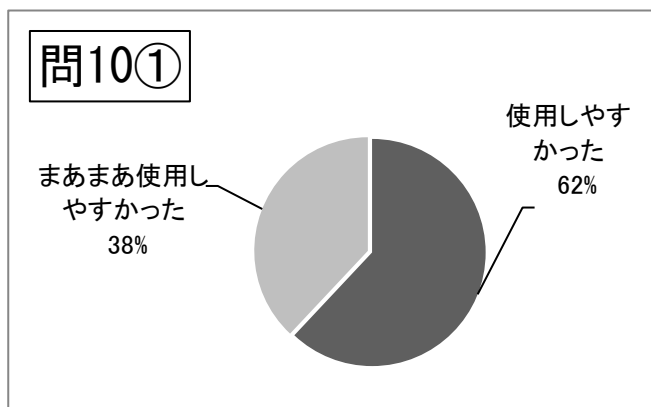
③スライドの内容について良かった点・改善すべき点等あればご記載ください。（自由記述、抜粋）

- ・クイズ形式になっていて子どもと一緒に取組めたのが良かった。
- ・クイズもあり、国語科で習ったピクトグラムとも関連して学ぶことができた。
- ・先にマークなどの紹介をおりがみでした後にクイズをしたので子どもたちは積極的に答え、確認・振り返りに活用できました。
- ・本校の場合、スライド形式がPDF だったら、iPad で子どもたち一人ひとりが使いやすいです。
- ・まとめて、ユニバーサルデザインについてのスライドがあってもよいと感じた。
- ・マークのクイズヒントの時に実際に使われている写真もあったらもっと興味を持つのかなと思う。

問 10（問8で、「2 授業用スライド導入版（5～10 分程度）を活用」と回答いただいた方）

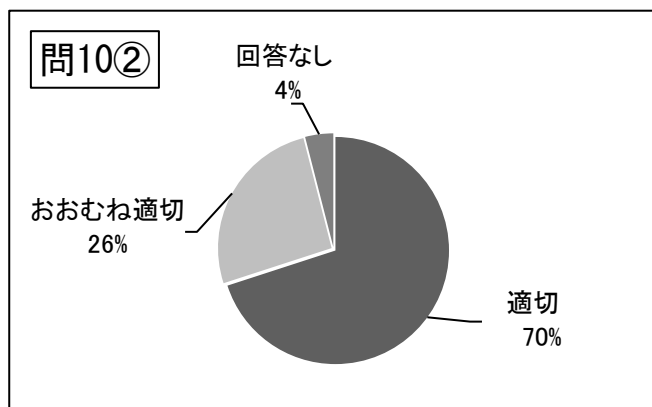
スライドについて、掲載内容や、提供方法、その他良かった点・改善すべき点など全般的に、ご自由にご記入ください。

① 使用しやすさについて



① 使用しやすかった	31 件	62%
② まあまあ使用しやすかった	19 件	38%
③ 使用しにくかった	0 件	0%

② 掲載内容について

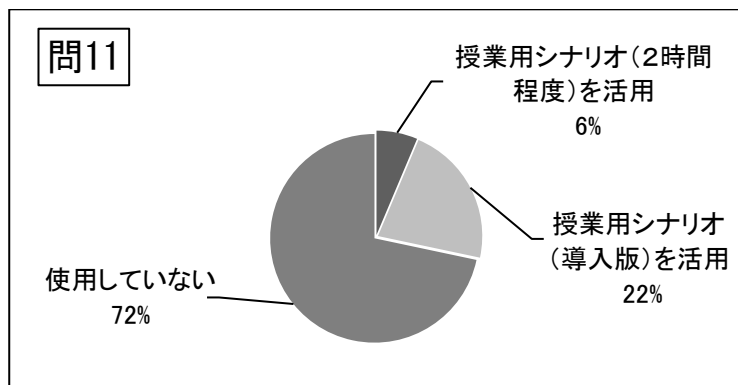


① 適切	35 件	70%
② おおむね適切	13 件	26%
③ 不適切	0 件	0%
④ 回答なし	2 件	4%

③ スライドの内容について良かった点・改善すべき点等あればご記載ください。（自由記述、抜粋）

- ・説明中心のスライドがあってもよかった。
- ・イラストが大きく、文字が少ないため児童が理解しやすい。
- ・障がいのある人ががんばるのではなく周りの意識が変わったり環境が変わったりすることでみんながすごしやすくなるというのが分かりやすい内容でした。
- ・障がい＝困ってる人との説明が良かった。
- ・マークについてのクイズはとても盛り上がった。ふれあいおりがみを見ながら、なんのマークか考える姿もみられた。
- ・10 分程度でできて朝学習の時間に良かったです。

問 11 おりがみ・すごろくを有効活用していただくため、授業用シナリオ（2時間程度）及び授業用シナリオ導入版（5～10分程度）を作成しています。このシナリオについて、活用されましたか。（活用される予定ですか）



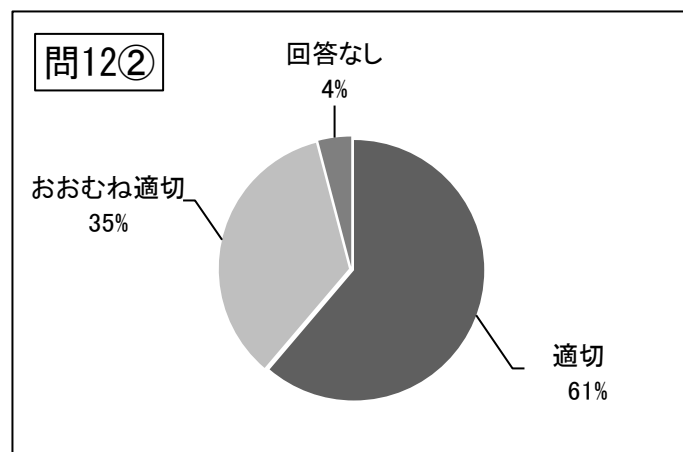
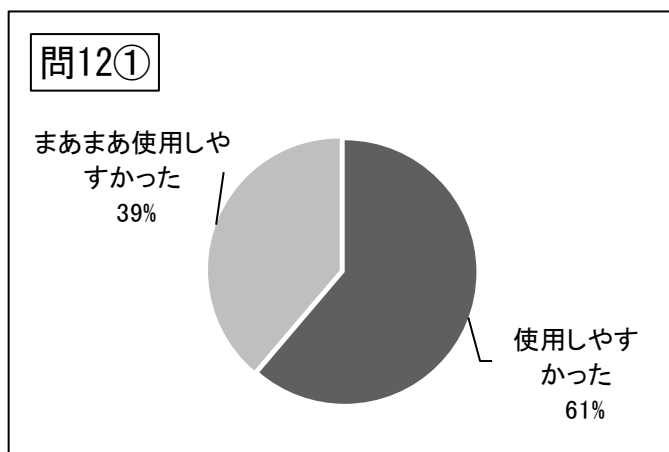
① 授業用シナリオ（2時間程度）を活用	11 件	6%
② 授業用シナリオ導入版（5～10分程度）を活用	38 件	22%
③ 使用していない	124 件	72%

問 12（問 11 で、「1」または「2」と回答いただいた方）

シナリオについて、掲載内容や、提供方法、その他良かった点・改善すべき点など全般的に、ご自由にご記入ください。

① 使用しやすさについて

②掲載内容について



① 使用しやすかった	30 件	61%
② まあまあ使用しやすかった	19 件	39%
③ 使用しにくかった	0 件	0%

① 適切	30 件	61%
② おおむね適切	17 件	35%
③ 不適切	0 件	0%
④ 回答なし	2 件	4%

③ シナリオの内容について良かった点・改善すべき点等あればご記載ください。（自由記述、抜粋）

- ・イラストが大きくわかりやすい。
- ・分かりやすいシナリオで、授業が進めやすかったです。
- ・ちょうど良いボリュームで、説明もわかりやすかった。

障がい理解に関する教材のアイデア等、その他ご意見があればご記入ください。（自由記述、抜粋）

- 総合学習で「やさしさ調べ」と題して福祉に関することやバリアフリーに関することの学習に取り組んでいます。授業用スライドを活用させていただくことで児童の理解もより深まることと思っています。
- 12月の障がい者週間で活用させていただきました。
- ちょうど国語科の授業でピクトグラムをしたのでそれとからめて深めることが出来た。
- 子どもたちは色々なマークを知れて勉強になりました。
- 子どもたちにわかりやすい教材を作ってくださいありがとうございました。
- 学年やクラスの実態に合わせて、担任がアレンジして実施した。
- いろいろなアプローチ方法があって良いと思います。



大阪ふれあいキャンペーン